

これから、豊能町の公共交通がめざすところ

「定住化の促進」と「高齢者にやさしいまちづくり」のために

【豊能町地域公共交通基本構想】を策定しました

町では人口減少や少子化、超高齢化が進んでおり、「定住化の促進」と「高齢者にやさしいまちづくり」が課題となっています。そこで、まちづくりと連携した総合的な交通ネットワークの目指すべき方向性を定め、課題解決に向けたプランを記載した「地域公共交通基本構想」を策定しました。

基本構想は住民、交通事業者、行政で構成する地域公共交通会議（道路運送法に定める組織）で策定しました。

この地域公共交通会議で施策評価を行いながら基本構想を推進することで、住民、交通事業者、行政が協力して利便性の高い公共交通の構築を目指します。



豊能町イメージキャラクターとよのん

○ 町の公共交通の課題と基本構想の考え方



朝の能勢電鉄光風台駅

少子高齢化が進む中、町の公共交通には

- ・高齢化が進むと公共交通が重要となる一方で、利用者数の減少により、今後、サービスの低下が懸念される
- ・所要時間を短縮する必要があるが、運行や接続において広域的なネットワークが活かされていない
- ・交通空白地における移動手段の確保が必要

といった課題があり、「定住化の促進」と「高齢者にやさしいまちづくり」のためには、これらの課題を解決する必要があります。そこで基本構想では、

- ①広域的なネットワークを活かした幹線の整備
- ②幹線と一体的に運行する地域内のフィーダー（支線）の整備、交通空白地の解消



阪急バス北大阪オボリス線

を基本的な考え方として公共交通のネットワーク構想を定めています。

○ 基本構想が目指す、公共交通のネットワーク

【西地区】 鉄道を中心としたネットワークの整備

幹線① 【能勢電鉄妙見線】	・阪急梅田との直通便の実現可能性検討・実現可否判断
幹線② 【阪急バス箕面森町線】	・千里中央（（仮称）新箕面）⇄能勢電鉄駅アクセスの向上
フィーダー①②③ 【阪急バス豊能西線】	・光風台駅発着となっている豊能西線を、①ときわ台駅-ときわ台-東ときわ台線 ②光風台駅-新光風台線 ③光風台駅-光風台（支所前）線に再編 ・それぞれのバスは能勢電鉄川西能勢口直通便（20分間隔）に接続する“駅シャトル便”とする

【東地区】 箕面トンネルの活用や接続の向上

幹線③ 【阪急バス北大阪ネオポリス線】	・箕面トンネルを活用した速達便の実現
幹線④ 【阪急バス東能勢線】	・サービスレベルの維持及び他路線との接続向上
幹線⑤ 【阪急バス忍頂寺（茨木）線】	・茨木へのアクセス向上（北大阪ネオポリス線千堤寺口乗継を含む）
フィーダー④ 【東地区デマンドタクシー】	・フィーダーがない、又はフィーダー交通として利便性が低い地域におけるデマンド運行

【東西間】 幹線の乗継ぎで東西間を移動

幹線接続によるアクセスの確保（東西バスの廃止）

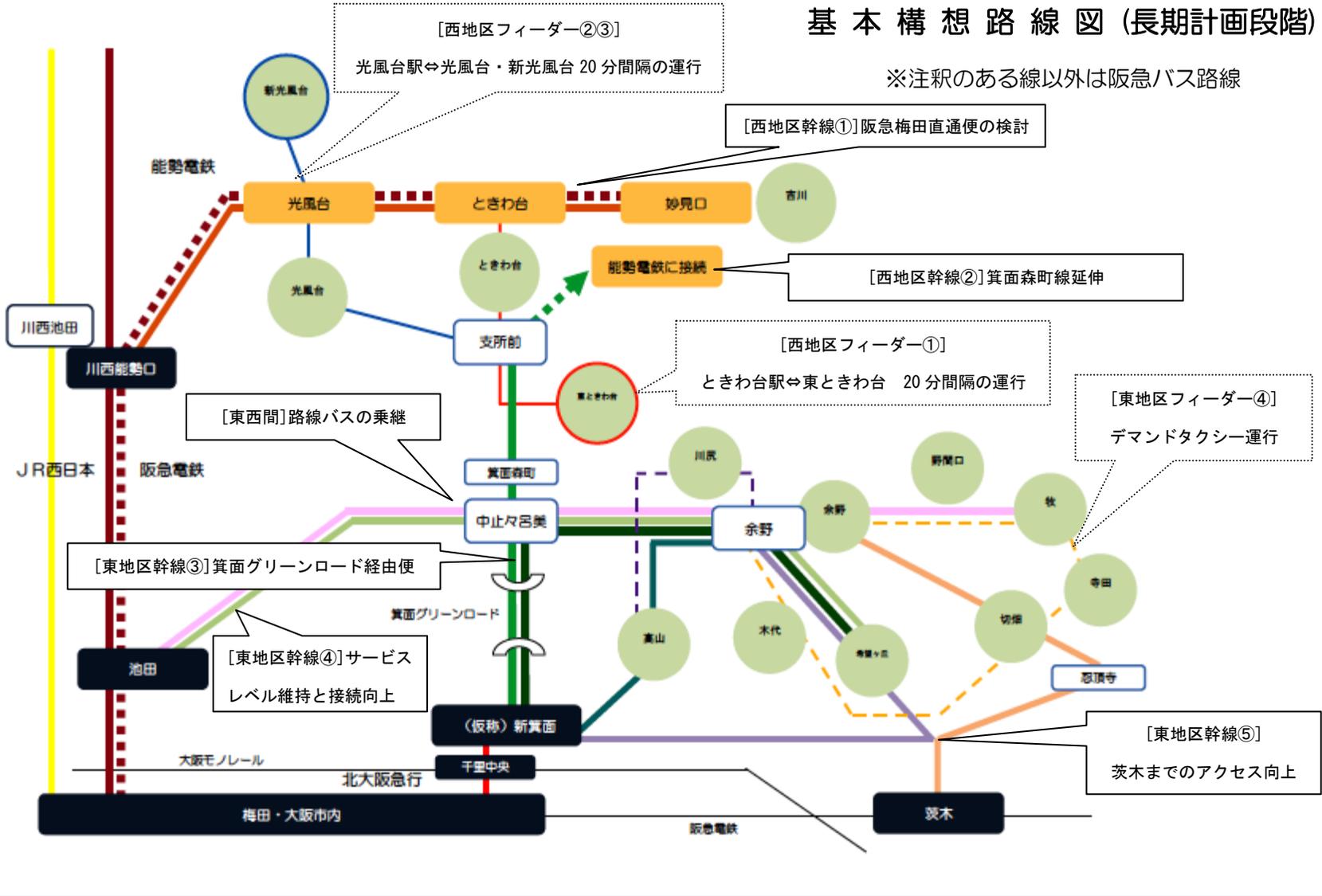
～基本構想のパブリックコメント～
地域公共交通基本構想の策定に際し、パブリックコメントを実施したところ、10件の意見提出がありました。ありがとうございました。ご意見については地域公共交通会議に提出し、下記の事項について基本構想に反映しました。

○茨木方面のアクセスについて
…北大阪ネオポリス線と余野・忍頂寺線の乗継ぎによる茨木方面へのアクセスについて、現在も高校生等に利用されていることから、幹線として位置付けることとしました。

○運賃の負担軽減について
…能勢電鉄や阪急バスによる運賃、定期の割引や町による補助は困難ですが、利用促進策として東西間の乗継割引や地域内運賃のあり方について検討することとなりました。

基本構想路線図 (長期計画段階)

※注釈のある線以外は阪急バス路線



[西地区フィーダー②③]

光風台駅⇄光風台・新光風台 20分間隔の運行

[西地区幹線①] 阪急梅田直通便の検討

[西地区幹線②] 箕面森町線延伸

[西地区フィーダー①]

ときわ台駅⇄東ときわ台 20分間隔の運行

[東地区フィーダー④]
デマンドタクシー運行

[東西間] 路線バスの乗継

[東地区幹線③] 箕面グリーンロード経由便

[東地区幹線④] サービス
レベル維持と接続向上

[東地区幹線⑤]
茨木までのアクセス向上

川西池田

川西能勢口

JR西日本

阪急電鉄

池田

箕面グリーンロード

(仮称) 新箕面

大阪モノレール

北大阪急行

千聖中央

梅田・大阪市内

阪急電鉄

茨木

新光風台

光風台

光風台

ときわ台

ときわ台

支所前

東ときわ台

箕面森町

中止々呂美

河尻

高山

木代

青雲ヶ丘

余野

余野

野間口

牧

切畑

寺田

忍頂寺

○ 構想の実現に向けたプラン

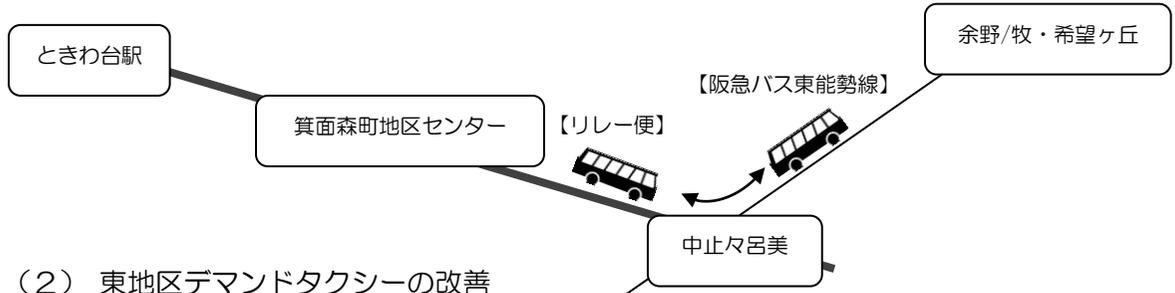
短期計画【構想実現に向けた準備・代替手段の実施】(H26年度～)

…交通結節点整備（ときわ台駅バリアフリー化及び周辺整備によるターミナル化）

≪短期計画におけるバスなどの運行事業≫

(1) 東西バスを廃止し、代替手段（リレー便の運行）を実施

…ときわ台駅～中止々呂美を結ぶバスを運行し、阪急バス東能勢線との乗継ぎによる東西移動を確保します



(2) 東地区デマンドタクシーの改善

…登録制の廃止や、より分かりやすいダイヤにより利便性の向上を図るとともに、需要に応じダイヤを変更するなど、引き続き運行内容の改善を図ります

(3) 阪急バス豊能西線の補助を継続…路線の確保及び本数の維持を図るため、運行補助を継続します

※東西バスの廃止時期について

現在、短期計画によるリレー便運行及び東地区デマンドタクシーの実施・改善について関係機関と調整、準備を進めているところですが、リレー便運行等の開始までの間は、東西バス、東地区デマンドタクシーについて、社会実験運行と同内容で運行を行います。東西バスの廃止等の時期につきましては、あらためてお知らせします。

中期計画【ときわ台駅・周辺整備完了に伴う構想の一部実現】(H28年度～)

…交通結節点整備に伴う西地区交通の再編（ときわ台駅・光風台駅シャトル便の実現）

長期計画【北大阪急行萱野延伸等にあわせた構想の完成】(H30年度～)

…北大阪急行萱野延伸に伴うバス再編等にあわせた、幹線系統の再編等

※ただし、幹線系統については、早期に可能なものから実施していきます

「豊能町地域公共交通基本構想」、地域公共交通会議の議事内容、パブリックコメントの詳細等は町ホームページ、豊能町役場本庁、吉川支所、図書館、中央公民館図書室で閲覧することができます

お問い合わせ：豊能町総務部秘書政策課 TEL 072-739-3413 FAX072-739-1980

メールアドレス hisho@town.toyono.osaka.jp

ホームページ <http://www.town.toyono.osaka.jp>